

中野区議会だより

No. 254 平成30年(2018年)8月13日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
(区議会事務局) 電話03-3228-5585 FAX03-3228-5693
(中野区役所) 電話03-3389-1111 (代表)
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
ホームページ http://kugikai-nakano.jp/

来るべき災害に備えて！



5月17日(木)に江古田の森公園で行われた中野区合同水防訓練の様子



6月21日(木)に、中野区役所前広場で行われた防災体験デーの様子

第2回 定例会

平成30年度中野区一般会計
補正予算など31議案を可決

区議会は第2回定例会で、「平成30年度中野区一般会計補正予算など区長提出23議案のほか、議員提出7議案を可決し、副区長の任命に同意しました。

第2回定例会は6月27日から7月13日まで開かれました。

6月27日に区長の所信表明を行い、6月29日から3日間、20人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。

この定例会では、「平成30年度中野区一般会計補正予算(第1次)」など計23件の区長提出議案を審議しました。そのうち22件を全会一致で、1件を賛成多数で可決しました。

また、8件の議員提出議案

第2回 定例会 可決した 議案

区長提出議案

●特別区道路線の認定について

特別区道の路線を認定するに当たり、議決をしたものです。

●平成30年度中野区一般会計補正予算(第1次)

歳入歳出にそれぞれ、808万1千円追加計上し、これにより予算額は、1428億4881万1千円となりました。この補正予算の歳出の主な内容は、中野四季の森公園地下自転車駐車場整備に係る地中障害物撤去処分及び工法変更により工事費を増額するための経費や、「(仮称)学校における働き方改革推進プラン」

主な掲載記事

区政をただす……………2～5面
可決した議案・意見書等……………6～7面
陳情の審議結果……………7面
今後の議会日程等……………7面
中野区議会議員席図……………8面

◆議員の辞職◆

6月3日付で、市川みくる議員(無所属)は、公職の候補者となつたため、法令に基づき議員を辞したものとみなされました。

◆会派名の変更◆

7月6日付で、「都民ファーストの会中野区議団」は「都民ファースト・無所属の会」に会派名を変更しました。

新しい議員

6月10日の中野区議会議員補欠選挙の結果、次の議員が当選しました。任期は平成31年4月30日までです。



杉山 司
(すぎやま・つかさ)

所属会派＝立憲民主議員団
所属委員会＝建設委員会、
防災対策調査特別委員会
住所＝中野3-27-9
桃園ハウス

☎050(8882)9154

(6面に続く)

第2回
定例会

区政をただす

一般質問

区長の所信表明を問う

自由民主党議員団 伊東 しんじ



①平和の森公園再整備では、基本計画策定時に、3回の区民説明会、3回の意見交換会とパブリックコメントを行い、更に基本設計時に3回の区民説明会が行われ、手続きに瑕疵は見当たらない。300メートルトラックとバーベキューサイトの必要性を再検討するとした理由は、②2020東京オリンピック・パラリン

ピック競技大会に向けたアスリート支援との関係は、③多くの区民が必要性に疑問を持ち、十分な議論が必要と考えたためである。④中野から優秀なアスリートを系統的に誕生させる仕組みや、区民が一体的に応援する文化を作りたい。今後もスポーツ環境を充実させ、競技力向上の取り組みを実施したい。

1万人アリーナ整備を再検証する必要性を説明せよ
(仮称)中野駅新北口駅前エリアアリーナ整備官民連携協議会が、3月に報告書をまとめている。報告書では、再整備事業全体計画でのアリーナの位置付けや社会動向、周辺地区への影響等、様々な角度から検証がされている。この検証結果のどこに不足があり、再検証を必要とするのか。

区長 協議会での議論自体に不足はない。集客交流施設が1万人規模のアリーナで

区役所・サンプラザ地区再整備事業は、連動する中野駅地区整備計画や中野駅西側南北通路・橋上駅舎等事業と密接な関係にあり、スケジュールも連動している。事業見直しによる影響とその対応は、

区長 中野駅西口改札開設には遅れが生じないように、取り組みたい。中野駅新北口駅前エリアの都市計画手続きは、影響を最小限に抑えられるように検討したい。

新区長の所信表明を問う

公明党議員団 平山 英明



①区が毎年実施している「中野区区民意識調査・実態調査」では、今後力を入れてほしい施策は「防災」が最も高かった。防災対策を今後4年間の区政運営の4つの柱に入れなかったのはなぜか。②公教育の充実を図り、全ての子どもが学びと育ちを支える区政への転換を進めるとあったが、中野の教育は全ての子どもが学びと育ちを支えるものではないと本当に考えているのか。区長の公約には教育長と学校長は民間人を採用す

るとあったが、現状の中野の課題は何か。また、民間人の教育長、学校長を登用することとどう変わると考えるか。③児童館、区立保育園・幼稚園を存続させるとする一方で、すでに説明会等が開かれ、進んでいる保育園の民営化や、統合校新校舎に設置予定のキッズ・プラザについては現行の計画のままなのか。④区役所の新庁舎建設は現行の計画のまま進められるのか。一時的に起債を行う可能性はあっても、原則その資金は区役所

サンプラザ地区再開発の中から捻出する予定となっている。時期や財源も含めた新庁舎建設についての考えは。

区長 ①防災対策は、区民の身体・生命・財産を守るという点から、区が取り組むべき最重要課題のひとつであり、4つの柱立てとは別に、注力すべき施策として具体的な事業に言及した。②現在の区の教育は一定の評価、信頼を受けていると捉えているが、更なる教育の充実を図るためには、教育委員会、学校運営に新たに民間の経営感覚の視点を取り入れた取り組みや業務改善を更に進めていく必要がある。③現在進められている個別の計画の見直しにより、

職員の採用や財政負担など、区の後年度負担や様々な影響が想定されることから、慎重に検討する。④現庁舎は間もなく築50年を迎えようとしており、老朽化をはじめとした様々な課題を抱えていることから、早期の新庁舎建設が必要だと認識している。区役所・サンプラザ地区再整備の計画検討を踏まえつつ、スケジュールどおり、整備を進めていくよう調整していきたい。

また、新庁舎の施設整備費については、現区役所・サンプラザの資産を有効活用して、生み出すこととしており、その資金計画の詳細については今後検討していきたい。

新区長の子ども施策に対する
姿勢を問う

日本共産党議員団 長沢 和彦



①経済格差によって生じている子どもの貧困への対策は、国とともに、地方自治体での取り組みが待たれている。区内の子どもの状況把握のため、子どもの貧困の実態調査を実施することが必要ではないか。

区長 ①子どもたちの生活実態を調査し、施策の見直しに反映させることが必要と考え。具体的な調査方法等について、研究、検討していく。

②児童館は、子育て支援の拠点として、地域にバランスよく配置し、機能も充実していく必要があるのではないかと。施設方針説明で「一定程度存続させる」と述べているが、どのような構想を持っているのか。③中高生の居場所づくりが必要と考えるが、どのような構想を持っているのか。

施設配置や運営に当たっては、中高生たちの参画を促してほしいと考えるが、いかがか。

区長の所信表明を問う

立憲民主議員団 中村 延子



①区長選挙に立ち上がるうと思いついた前区政の改善すべき所はどこか。②区民参加は、どうあるべきと考えるか。③職員提案制度は、小さな改善点も提案できるよう間口を広げる必要がある。問題意識を無下にしない区役所文化を作ることがより良い提案につながるのでは。④モバイルワークは地域に職員が飛び出していける環境整備に寄与すると考えられる。仕組みの構築を進めれば、新庁舎移転を待たずに導入できるのでは。⑤

中野サンプラザの再整備をどうするか、広く区民に公開した上で議論していくべきである。その上で、西口の整備は遅れが出ないように努力すべきでは。⑥哲学堂公園は国の名勝指定のために使い勝手が悪くなるなら、配置について再検討すべきではないか。

区長 ①職員が地域に向いて区民の声を聞き、それを施策に反映させるという組織づくりが十分でなかった。②区の計画や施策を立案する段階から広く情報やデータを

を得ながら検討していく。震災に備えた助成事業を実施せよ

①民家のブロック塀等の撤去が思うように進んでいない。2002年以前に実施していた、ブロック塀等の撤去助成の実施を検討してはどうか。

②震災時の電気が原因となる火災対策に効果的となる感震ブレーカーの設置について、まずは災害時要援護者への支援として、高齢者や障害者のみ世帯に対して、助成を実施してはどうか。

③今後更なる普及を図るため、利用しやすい助成制度の在り方を検討していく。

区長 ①今後実施するブロック塀等の調査結果を踏まえ、支援制度について、財源

区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
立憲民主議員団 info@nakanoku-minshin.tv
都民ファースト・無所属の会 tomin1st.nakano@mbr.nifty.com

区議会だよりへのご意見、ご要望などは、区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1
電話 03-3228-5585
FAX 03-3228-5693

Eメール

kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

ブロック塀の実態調査や撤去・改修が進む助成をせよ

都民ファーストの会中野区議団

いながき じゅん子



①子どもの命と安全を守るため、通学路沿いのブロック

塀の実態把握と対策をしては。②区内全域の実態調査を行い、ブロック塀のかわりに生垣を新設する際の助成金の復活や、ブロック塀の撤去・改修への助成金を新設してはどうか。

区長

①実態把握等について取り組む。②これから実施するサンプリング調査の結果を検証し、調査範囲の拡大や調査手法について検討したい。併せて支援制度について、財源確保も含め総合的な対応策を検討していきたい。

受動喫煙防止対策を問う

①屋内での受動喫煙防止対策は東京都の条例成立により大きく前進した。屋外での受動喫煙防止対策として、区は中野駅周辺限定の路上喫煙禁止地区を区内全域に拡大すべきでは。②東京都の子どもを受動喫煙から守る条例施行に伴い、一般的に子どもが多く集う公園は禁煙とすべきでは。③区指定喫煙所の整備状況や路上喫煙率、ポイ捨ての実態などを総合的に考慮し、検討したい。④区有施設の禁煙方針と同様の措置を行うことを想定している。

区長の施政方針を問う

公明党議員団

小林 ぜんいち



①区長の区政運営上、重要と思われる根幹理念とは何か。②「SDGs」とは、持続可能な支え合う社会を築くための目標である。基礎的自治体として「SDGs」に基づく施策推進に対する考えは。③家庭で子育てを行っている人の負担感の解消のため、3歳まで自宅で保育する方への支援として、区内で使える応援券の交付を行ってはどうか。④生活困窮家庭を対象とした食品配送サービスを通じ、家庭の見守りや困りごとを把握し、地域・民間団体・区の三者が一体となり、必要となる支援を行っては。⑤いじめ・

悩みごと相談にLINE等を導入してはどうか。⑥U18プラザ中央が閉館になり、跡地に民設民営による仲町保育園新園舎が計画されているが、区立保育園の民営化を取り止めるのか。⑦パートナーシップ制度をユニバーサルデザイン推進計画にどう位置づけるのか。⑧東京2020オリンピックに向けて、おもてなしの観点からLGBT支援ガイドブックを作成してはどうか。

どの取り組みにより、将来にわたって安心して暮らし続けたいける中野のまちをつくっていくことである。②国では「SDGs推進本部」が設置され、ビジョンが掲げられている。これを参考としながら、区の取り組みを進めていきたい。③既存サービスの利用促進を図る中で、より良い在り方を探っていきたい。④地域の子育て支援や見守り支援合いについては、地域や民間団体と区が協同することは非常に大切だと考えている。新たな子育てサービスの展開を行う際は、その視点を大切に検討していく。⑤今後は東京都や既に取り組んでいる自治体の実績や課題を参考に検討していく。⑥現在進められている個別の計画の見直しにより、LGBTへの理解促進の視点を盛り込んでいく。

「子育て先進区中野」に向けた新区長の姿勢を示せ

立憲民主議員団

酒井 たくや



選挙戦で託された多くの区民の思いにスピーディに応えるため、まずは、新区長の「子育て先進区中野」への姿勢を示し、区民と共有する必要があると考える。①「子育て応援都市宣言」を行っては。②その後、全子育て世帯へニーズアンケート調査を行い、区民参加で子育て先進区プランを策定してはどうか。

区長

①子育てに関する基本指針を位置づけた上で検討する。②アンケートなど、多くの区民の声を計画づくりに反映できる方策を実施する。

区立幼稚園の存続を問う

区は幼児教育の実践の場を持つ必要がある、特別な配慮が必要な子供にとって、区立幼稚園は大きな役割を担っている。また、区立幼稚園存続の陳情も採択されている。区立幼稚園2園を存続すべきではないか。

区長

区は、児童館を今以上に、子育て支援に資する施設とするため、ガイドラインの改正に取り組んでいる。また、児童館は、地域で子供たちの成長を見守るネットワークを創造する役割を担っている。児童館の存続は、未来への種まきである。新児童館として再生してはどうか。

区立幼稚園存続の陳情が採択されていることも十分踏まえ、保育需要の受け皿として、区立の認定こども園化も検討する。

児童館を存続し生まれ変わらせよ

区長

あるべき姿を定め、必要な施設数など考えたい。

ユニバーサルデザインを推進せよ

自由民主党議員団

高橋 かずちか



ユニバーサルデザインについては、区政運営の上位理念として取り組むべきでは。

区長

区政運営の基本として定められた中野区ユニバーサルデザイン推進条例に基づき取り組んでいく。

東中野のまちづくりを問う

今後、東中野のまちづくりにおいて、地域やJRとの連携が重要と考えるがいかがか。①長 地域の意見や要望を検討できる場を設け、JRとも具体的な意見交換、協議

中野駅周辺まちづくりについて区長の見解を示せ

中野駅新北口駅前エリア再開発においては、区が都市計画を遅滞なく進め、JR中野駅南北自由通路等の整備と整合性を図ることが最重要であると考え、区長の見解は。

区長

当該エリアの都市計画変更については、中野サンプラザの今後の在り方の議論を踏まえることとなるが、JRの整備スケジュールに影響を及ぼすことのないよう進めていく。

防災・減災まちづくりを問う

江古田三丁目地域にみる、防災エリアマネジメントの視

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局（電話03-3228-5585）

平和の森公園再整備計画 第二工区の工事内容見直しを

日本共産党議員団

いさ 哲郎



300mトラックや100mの直線の新設については、必要性の根拠が乏しく、長年の区民合意にも反する。また、バーベキューサイトも近隣住民からの懸念が大きい。いずれも中止の判断をすべきでは。

区長

複数の変更案を作成して区民との意見交換会等を開催し、判断したい。

哲学堂公園再生整備を問う

①利活用のビジョンを再検討する際、近隣住民や利用者がどのように加わり、意思決

公契約条例の制定を

①区で発注している事業について、重層下請の実態を調査すべきでは。②適正な下請賃金を保証することは、事業

区長

定するのが望ましいと考えるか。②ヒマラヤ杉を含めたみどりを出来るだけ残す方向で検討してはどうか。

区長

①学識者の意見と住民参加による議論を踏まえて決めることが必要と考えている。②既存のみどりについても検討したい。

違法民泊に対処せよ

①区内のヤミ民泊の苦情が、疑いを含めて88件寄せられたと聞いた。苦情のあった案件について調査に入った件数、及びその中で改善された件数は。②ヤミ民泊の実態、違法な物件が放置されている民泊仲介業者の実態から、対処するための必要な人員の確保を検討すべきでは。

区長

①調査方法を検討したい。②条例の制定を検討する必要があると考えている。

差別のない地域社会づくりを

①パートナーシップ宣言の取り組みの前提として、子どもも含めた全区民的なLGBTの啓発と教育が必要と考えるが、区の認識は。②ヘイトスピーチを禁止する条例の制定を検討してはどうか。

区長

①子どもから大人まで区民の理解が広まることが重要と認識しており、啓発冊子等で理解が進むよう工夫したい。②都の条例制定の動向を見守りたい。

「犯罪機会論」を取り入れた 安心安全なまちづくりを

都民アリストの会中野区議員

渡辺 たけし



犯罪の予測を科学的に検証する「犯罪機会論」を取り入れて、犯罪減少につながるまちづくりの在り方を検討してはどうか。

区長 区の実態等を総合的に踏まえ、その効果について検証していきたい。

ICTを活用した 区民向けサービスの推進を

新区役所整備に向けて、区役所内の紙の文書や資料を電子化し、業務の効率化や、区民サービスの向上につなげてはどうか。

区長 ICTを活用したサービスの向上や、紙文書の

ペーパーレス化など、具体的に検討を進めていく。

保育園の利用者目線に立った 利便性の向上を

保育園の見学予約について、現在電話予約のみの受付であるが、インターネット上で予約ができ、見学可能日時を確認できるシステムを導入すべきではないか。

区長 現在は相談内容を確認するための理由で、電話予約に限定しているが、利便性向上について検討していく。

区長の施政方針説明を問う

自由民主党議員団

高橋

ちゆき



①区政への区民参加を進める努力とは具体的にどのようなものか。②区政運営の基本姿勢として「子育て世代に選ばれた中野区を目指す」としているが、その中身は。

区長 ①政策決定過程の公開や区民との対話の場の見直しを行い、区政参加の促進のため工夫していく。②子育て世代に対する地域包括ケアシステムの構築や、保育園の充実、多世代が交流する児童館の確保、親子で楽しめる公園の確保等を想定している。

①区長は「すべての子どもの学びと育ちを支える区政への転換」を述べているが、教育長にはどのような人材を考えているのか。②教育委員会とはどのような関係を築いていく考えか。

区長 ①中野の教育向上に強い使命感を持ち、民間の経営感覚の視点での取り組みや業務改善を進めていくことができる人材を任命したい。

家庭や地域との連携を深め 公教育を充実させよ

公明党議員団

久保 りか



これまで幼稚園、小中学校は、家庭や地域との連携を深め、支えられてきた。学校と地域が一体となり学校の諸課題に取り組み、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールを推進すべきでは。

区長

現在の仕組みや地域の状況などを踏まえ、導入に向け、検討していきたい。

地域包括ケアを推進せよ

①高齢者・障害者・乳幼児親子の外出時の移動を円滑にするために、新交通システムを導入に取り組んでは。②ダブルケアなど、複数の生活問題を抱えた世帯が増加している。在宅生活をサポートする杉並区の在宅医療・生活支援センターのような機能を強化することが非常に重要では。

②教育委員会は独立した行政委員会であることを前提とし、教育委員との十分な意思疎通により、中野の教育の充実について共通理解を持って進める関係を築きたい。

中野駅北口地域のまちづくり について見通しを示せ

中野駅北口地域のまちづくりに関して、専門家による検討組織を設けて見直す考えのようなだが、どのような見通しに立っているのか説明すべきではないか。

区長 中野駅新北口駅前



知し、活用を促していく。

経緯を踏まえた整備方針を

野方、鷺ノ宮、都立家政駅では、地区まちづくり検討会から、駅周辺地区まちづくり構想が示されている。区長は「地域が取りまとめた構想を踏まえ、まちづくりの整備方針を検討していく」と述べているが、改めて決意は。

区長 まちづくり構想は、検討会が2か年話し合いを重ね、地域の意見を取り入れたものと受け止めている。地域の想いである構想を踏まえた整備方針を策定予定である。

鷺ノ宮駅周辺の水害対策を

公社鷺宮西住宅建て替え時には、水害対策のための調節池を整備し、上部にふたを掛けて公園を整備するなど、中野区が地域資源として活用できるように、都に働きかけては。②専門家派遣事業をはじめ、様々な支援制度を周知する必要があると認識している。

区長 都と連携していく

将来への展望を描く 財政運営の考え方を示せ

自由民主党議員団

北原

ともあき



人口減少社会が進み、税収の増加などの財源確保が大きな見込みのない中で、今後は学校の改築やまちづくりなどの財政負担が重くのしかかってくる。区長は所信表明の中で様々な新しい事業の展開について述べているが、財源については全く触れていない。今後、基金や起債の活用を含め、どのような財政運営を進めていくとしているのか。

区長 事業の不断の見直しを図り歳出抑制に努めるとともに、事業の実施に当たっては、区民サービスを停滞させない安定的な財政運営を目指して基金や起債を計画的に活用する考えである。

平和の森公園再整備を問う

平和の森公園再整備事業は、

情報公開・区政の 「見える化」を推進せよ

立憲民主議員団

森

たかゆき



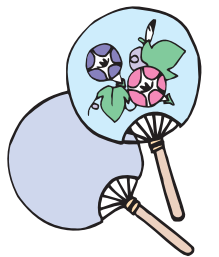
①来年度の予算編成から、各部要求、財務部局査定、区長査定の各段階での金額とその変遷が分かるように情報公開を進めるべきでは。②区長記者会見の情報は、区のHPに発表項目と報道発表資料が掲載されているだけである。動画配信や質疑応答を含めた書き起こしテキストの公開を進めるべきではないか。

区長 ①予算査定の段階を含めて予算編成過程を公開することは、区民の区政への参加を進める上で、必要なことである。公開の方法については他区の事例も参考にしながら検討する。②動画配信等については効果的な発信方法を検証し、早期に導入する方向で検討する。

区立保育園の今後を問う

①区立保育園民営化計画を一旦ストップし、再検討すべきでは。②区長は、おむつの持ち帰りについての民間団体からの公開質問に対して、「保護者の負担軽減や公衆衛生の観点から、保育園での処理に切り替えたいと考えている。」と回答している。この回答の通り、区立保育園におけるおむつの持ち帰りは、なくす方向で取り組むべきでは。

区長 ①民営化が予定される保育園では、事業者が決



中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。

学校跡施設の有効活用を

旧沼袋小学校の校庭は、現在日曜の地域開放のみで平日の貸し出しを行っていない。スポーツ振興や健康づくりの観点からも、統廃合後の施設は有効活用すべきでは。

区長 旧沼袋小学校校庭の平日利用について、早急に検討したい。

まっている計画を変更することで新園の建て替えが難しくなるなど、様々なリスクが想定される。このことから慎重に検討すべきであると考え。②おむつを一時的に保管する場の確保等について調整するなど保育園でのおむつの処分導入に向け、検討する。

サンプラザ再整備の 区民参加を問う

自由民主党議員団 加藤 たくま



区長は施政方針説明で今回の選挙は、政策決定過程での「区民参加のあり方」が問われた選挙と述べ、対話の力を活かした区政にすると発言している。また、サンプラザ再整備は区民合意なしに推進されたと主張し、区民会議を活用した検証委員会を設置し、審議を公開することである。これまでの区民会議24人から20人以下に人数が減少した劣化版の会議体を作るのであれば、せめて、区長自ら検討委員会の座長を務めるべきではないか。

区長 座長にはなれないが、積極的に会議に参加し、先頭に立って議論をしていきたい。

ダイバーシティ・マネジメントを推進せよ

公約の中に、オープンデータの推進、IoT・AIの活用による行政の効率化、多様性社会の実現とあるが、それらの推進には、まず職員のマインドチェンジや人事制度の



●声の区議会だより

《《ご利用ください》》

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジ版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局（電話03-3228-5585）まで。視覚障害者の方へお知らせください。

歴史的文化的建造物である 旧中野刑務所正門の保存を

無所属 むとう 有子



旧中野刑務所正門、通称平和の門は、天才建築家と言われた後藤慶二氏の現存する唯一の作品で、日本の煉瓦造り建築の到達点を示し、築後103年を経過する貴重なものである。この門の価値を知る多くの区民や建築家が、保存・活用を望んでいる。専門家の知恵を借り、区民と共に検討する場を設置してはどうか。

区長 保存方法等を含め、

今後、専門家や区民の意見を聴取し検討していく。

家庭ごみの有料化を問う

選挙の際の区長のホームページには「ごみの有料化はしません。」との記載があるが、その理解で良いのか。

区長 23区が一体で取り組む環境が整ったら有料化も考えられる。

児童館全廃の見直しに伴う 課題検討の進め方を問う

無所属 近藤 さえ子



児童館全廃を見直し、子どもたちの施設について再考できることは、保護者、子どもたちにとって大きな朗報である。時代に合った子どもたちの居場所をどのような形にするか、地域で不公平感を出さない取り組みはできるか、多岐にわたる課題検討のため、子どもたちと向き合っている児童館長をメンバーに含めた検討委員会を立ち上げては。

区長 利用している区民の声、館長を含め職員の声も踏まえながら、検討していく。

犯罪被害者等基本条例を制定せよ

中野区が安全で安心して暮らせる街を目指すためにも、条例を制定してはどうか。

区長 条例の制定について、検討していきたい。

虐待死の防止だけではなく、 虐待を生まない予防を進めよ

無所属 石坂 わたる



①虐待等を行わない親を育てることや、障がい児の場合に高くなりがちな虐待リスクを低下させることが必要では。

②実父母、養親、養育里親にとって、児童相談所のイメージを虐待対応機関から子育て支援機関に変え、安心して相談できるようにすべきでは。

区長 ①工夫を重ねたい。②広く区民に周知を図りたい。

バリアフリー化を推進せよ

①区全体のバリアフリー基本構想の目標時期は今後変更なく進められるのか。②新区役所や中野サンプラザを含む施設や周辺のバリアフリー化をしっかりと進めるのか。

区長 ①ユニバーサルデザイン推進条例の趣旨を踏まえ適切に進める。②バリアフリー基本構想等に則り進める。

市民活動活性化のため、 区の広報を改善せよ

無所属 小宮山 たかし



区長の掲げる市民活動活性化は私のメインテーマでもある。そのまず第一歩として、区の広報を、今までよりもっと便利にしてはどうか。①「区民のひろば」街頭掲示板の増設をしてはどうか。②区全域を一目で見られる大判の紙地図を発行してはどうか。③区ホームページ上の「なかの便利地図」は不便である。スマートフォン対応にしては。

区長 ①増設は考えていないが、撤去が必要な場合にも可能な限り移設を行うなど、設置数を減らさないよう努める。②全戸配布している「わたしの便利帳」にエリア別の地図を掲載している。区全域の地図の作成は、費用対効果等も含めて検討する。③今後はスマートフォン対応にし、利便性を高める改善を行う。

中野区議会定例会 (一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、ジェイコム中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

中野区議会定例会 (一般質問)をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひご覧ください。

中野区議会ホームページURL

<http://kugikai-nakano.jp/>

自由に遊べる公園整備を

無所属 細野 かよこ



区長は施政方針で、魅力ある公園を整備すると述べている。子どもがやりたいことに挑戦できる、遊びを保証する公園整備を目指すべきでは。

区長 公園での遊びは情操教育につながる。様々な魅力ある遊びに関する環境整備が必要だと認識している。

色覚の多様性への配慮を

色の感じ方である色覚は、

人、年齢などによって違いがある。この「色覚の多様性」への配慮の視点を、策定中のユニバーサルデザイン推進計画に盛り込むべきでは。

区長 様々な情報が全ての人に見やすく、正確に伝わるようにデザインする視点を、ユニバーサルデザインや公共サインのガイドラインに盛り込むことを考えている。

河川大会に参加



第56回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会

第56回東京河川改修促進連盟の総会及び促進大会が、5月24日、調布市グリーンホールで開催されました。この大会は、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境を創るために、河川改修の早期完遂と内水対策の早期実現を図ることを目的としています。

中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関係職員などが参加しました。

総会では、平成29年度事業報告や平成30年度事業計画の議決などを行いました。促進大会では、国会・政府・東京都に対して、東京全域の河川改修の早期実施など、治水対策促進を求める宣言や、総合的な治水事業の強力な推進と財源の確保及び増額などを求める決議を行いました。

(1面から続く)

(1面から続く)

- 決をしたものです。契約の方法は、一般競争入札、契約の金額は、2億1384万円です。

- ニティプラザの設置について規定するものです。②指定管理者の指定の手続について、公募によらずにその

したものです。契約の方法は、随意契約、契約の金額は、限度額で9億9479万円です。

- 仮称平和の森公園体育館**
 新築工事等請負契約に係る契約金額の変更に
 ついて
 賃金水準等の変動によるインフレスライド条項の適用に伴い、当該契約金額を増額する必要が生じたため議決をしたものです。

●**平和の森公園再整備工事**
 請負契約に係る契約金額の変更に
 ついて
 工事内容の変更に伴い、当該契約金額を増額する必要が生じたため、議決をしたものです。

●**仮称弥生町六丁目公園体
 験学習センター新築工事**
 請負契約
 仮称弥生町六丁目公園体験学習センターの新築工事に係る請負契約を締結するに当たり、議決をしたものです。契約の方法は、一般競争入札、契約の金額は、1億9418万4千円です

●東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙における候補者の推薦について

- 決議（3件）
前区长（田中大輔氏）、前副区长（川崎亨氏）、前教育委員会教育長（田邊裕子氏）に対する感謝状贈呈に關して決議したものです
- 意見書（3件）
（内容は次項に掲載）
- 第2回例会
可決した
意見書
- ◆東京2020オリンピックピック・パラリンピック競技大会における聖火リレーの回数については、組織委員会に対して東京都の積極的な働きかけもあり、都の割り当てが当初予定の10日間から15日間に拡大されたことは、23区にとって大変喜ばしいことです。また、聖火ルートについて、小池都知事が都内全区市町村での巡回に意欲を示していることも大変評価できます。
- 23区では現在、東京20

4月26日（木）から27日（金）に、鹿児島県鹿児島市の「鹿児島市議会の新しい議場」についてと、宮崎県都城市の「都城市議会の議会改革」について視察を行いました。写真は、鹿児島市での様子です。

A group of students in a classroom setting, seated at desks, participating in a lesson. A black suitcase is visible in the foreground.

7月24日（火）から25日（水）に、大阪府大阪市の「大阪市の都市再生」、「官民連携による都市再生『あべのハルカス』『てんしば』」についてと、大阪府枚方市の「枚方市駅周辺再整備の取組」について視察を行いました。写真は大阪市での様子です。



に東京都目黒区において香川県から転居してきた5歳の女児が児童虐待によって死亡する事案が発生した。児童虐待は一つの機関だけで対応できる問題ではない。関係機関の密接な連携及び協力が不可欠であるばかりでなく、自治体間の連携や全国統一のルールの策定が喫緊の課題となっている。よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、速やかに次の事項を実現するよう強く要請する。

1 児童相談所の職員体制を強化するため、必要な財源措置を講ずるとともに、職員の専門性向上と弁護士、医師等の配置基準を定めるなど、人材確保のための措置を講ずること。

2 児童虐待や経済的な事情等を理由に親元で暮らせない子供の社会的養護に関して、児童養護施設等の充実を図るとともに、家庭的養護を推進すること。

3 現在、虐待により相談対応を行っている家庭が転居した場合、他の児童相談所へのケース移管や情報提供等を行うルールについて、技術的助言である厚生労働省通知に規定されているが、児童の安全を最優先に確保するという観点から見直しを行い、徹底を図ること。

また、児童相談所、地方自治体及び警察の間で迅速に必要な情報が共有できる仕組みを構築すること。

4 平成28年度に改正された児童虐待防止法では、児童相談所長や区市町村長から児童虐待の防止等に関する資料等の提供を求められた場合、従来の地方公共団体の機関に加え、医療機関、児童福祉施設、学校等が当該資料等を提供できる旨が規定されたが、児童相談所の調査がより的確にできるよう、様々な機関等に対して、関係資料等の提供を要求できるようにするとともに、要求を受けた当該機関等に応諾義務を課すよう法改正を行うこと。

5 要保護児童の保護を第一に、迅速かつ柔軟な対応が可能となるよう必要に応じて法改正や通達を行うこと。

〈衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣あて〉

昭和23年に施行された旧優生保護法は、知的障害や精神疾患を理由に本人の同意がなくても不妊手術を認めていた。同法は平成8年に障害者差別に該当する条文を削除して母体保護法に改正された。

厚生労働省によると、旧法のもとで不妊手術を受けた障害者らは約25,000人、このうち、本人の同意なしに不妊手術を施されたのは16,475人と報告されている。

本人の意思に反して手術が施されたとすれば、人権上問題がある。また、同様の不妊手術を行っていたドイッやスウェーデンにおいては、既に当事者に対する補償等の措置が講じられている。旧法のもとで不妊手術を受けた障害者らの高齢化が進んでいることを考慮し、我が国においても早急な救済措置を講じるべきである。

よって中野区議会は、国会及び政府に対して、次の事項を実施されるよう強く要望する。

1 速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと。

2 都道府県の所有する「優生保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、資料保管状況の調査を行うこと。併せて個人が特定できる資料について、当事者の心情に配慮しつつ、できる限り幅広い範囲で収集するよう努めること。

3 旧法改正から20年以上が経過しており、関係者の高齢化が進んでいることから、的確な救済措置を一刻も早く講じること。

〈衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官あて〉

陳情の審議結果

第2回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。

継続審査

《建設委員会付託》

第4号陳情 東京都住宅供給公社住宅の家賃値下げを求めることについて

第5号陳情 子ども達が安心して利用できる平和の森公園にするための陳情

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

《虚礼等廃止の主な事項》

- 時候の挨拶状の送付
- 中元、歳暮等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項①祝儀、香典、供花の贈与②祝電、弔電等の発送
- 病氣等の見舞における金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

贈らない
求めない
受け取らない

閉会中の委員会の動き

平成30年4月～6月

- ▼総務委員会 5/8 報告9件を聴取
- ▼区民委員会 5/8 報告6件を聴取
- ▼厚生委員会 5/9 報告4件を聴取
- ▼建設委員会 5/7 報告10件を聴取
- ▼子ども文教委員会 4/25 報告9件を聴取 6/25 報告1件を聴取
- ▼中野駅周辺・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会 4/20 GINZAS IX及び田町スマエパルクを視察
- ▼防災対策調査特別委員会 5/11 報告7件を聴取
- ▼議会運営委員会 6/13 第2回定例会の日程などを協議 6/20 第2回定例会の招集日の確認や日程などを協議

今後の議会日程

- 現在予定されている議会日程は、次のとおりです。
- 第3回定例会(予定) 9月11日～10月16日
 - 閉会中の委員会 総務委員会 8月30日 区民委員会 8月29日 厚生委員会 9月3日 建設委員会 8月30日 子ども文教委員会 8月30日

意見の分かれた案件(第2回定例会)

【○：賛成 ×：反対】

件名	会派名等(議員数)	自民(11)	公明(9)	共産(6)	立民(6)	都無(3)	無所属(5)	結果
区長提出議案								
中野区立学校設置条例の一部を改正する条例		○	○	×	○	○	○×	可決

※会派等の略称〔自民：自由民主党議員団、公明：公明党議員団、共産：日本共産党議員団、立民：立憲民主議員団、都無：都民ファースト・無所属の会、無所属：無所属議員〕議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。上記議案の議決は、7月13日に行われました。



防災対策調査特別委員会視察報告

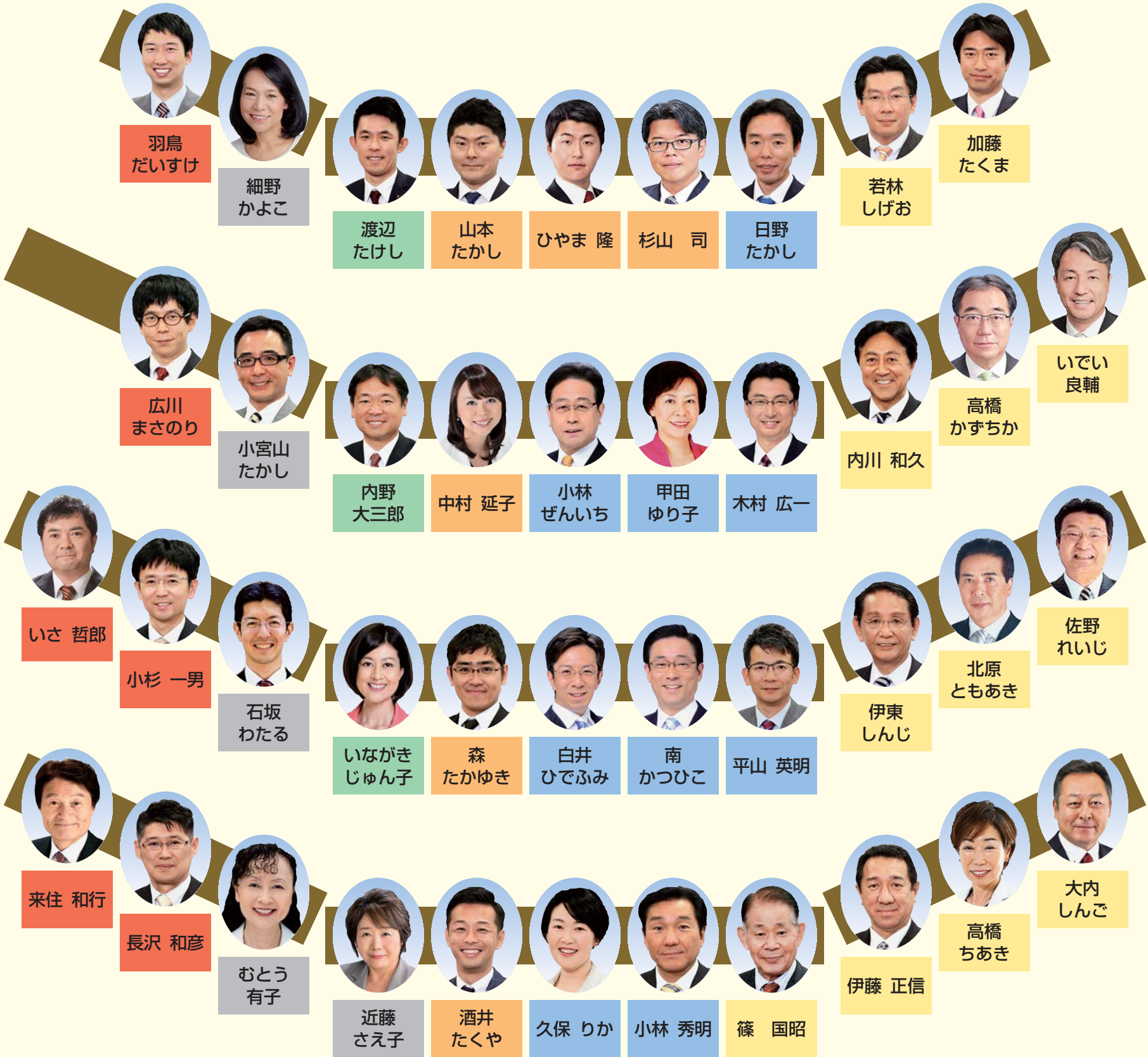
7月20日(金)に、兵庫県神戸市の「神戸市の危機管理」について視察を行いました。写真は神戸市危機管理センターでの様子です。



少子高齢化対策調査特別委員会視察報告

7月27日(金)に、愛知県豊明市の「地域包括ケアシステムの構築」についてと、愛知県豊橋市の「こども未来館『ココニコ』」について視察を行いました。写真は、豊明市での様子です。

中野区議会議席図



- …自由民主党議員団
- …立憲民主議員団
- …公明党議員団
- …都民ファースト・無所属の会
- …日本共産党議員団
- …無所属

傍聴席